

高等学校 令和8年度

教科 芸術

科目 書道Ⅱ

教科：芸術 科目：書道Ⅱ

単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～6組

使用教科書：『書Ⅱ』（光村図書出版）

教科 芸術 の目標： 芸術の幅広い活動を通して、各科目における見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の芸術や芸術文化と豊かに関わる資質・能力を養う

【知識及び技能】芸術の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、効果的に表現するため技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】芸術文化と伝統の意味や価値を考え、芸術作品のよさや美しさを感じ、自らの構想や表現を工夫することができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】主体的に幅広い芸術活動に取り組み、芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

科目 書道Ⅱ の目標： 書道の創造的な諸活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
古典の文化的・歴史的背景などとの関わり及び書体、書風の多様性について理解するとともに創意工夫を生かした書表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	個性豊かに書表現を創意工夫することや、古典、臨書作品、創作作品の鑑賞を通じて、その良さや美しさを深く味わうことができるようにする。	主体的・協動的に書道の諸活動に取り組み、生涯にわたり書道を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書道文化に親しみ、書道によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
		漢 仮	漢	仮							
1 学 期	<b>篆書</b> 【知識及び技能】書の変遷、篆書体の成り立ちについて理解させ、篆書の古典に基づく基本的な字形、用筆の技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】身につけた字形、用筆の技能を生かして全体構成を工夫した作品づくりをすることで、篆書古典の価値やよさ、美しさを味わい捉えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】篆書の幅広い表現に興味を持ち主体的に取り組み、感性を豊かにする心を養う。	<b>篆書の時代背景と技法</b> 泰山刻石の臨書 石鼓文の臨書 金文の臨書 甲骨文の臨書									
	<b>篆刻</b> 【知識及び技能】篆刻の成り立ちについて理解させ、篆刻の基本的な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】身につけた字形、用筆の技能を生かして全体構成を工夫した作品づくりをすることで、篆書古典の価値やよさ、美しさを味わい捉えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】篆刻の幅広い表現に興味を持ち主体的に取り組み、感性を豊かにする心を養う。	<b>篆刻の時代背景と技法</b> 篆刻 鑑賞									
	<b>隸書</b> 【知識及び技能】書の変遷、隸書体の成り立ちについて理解させ、隸書の古典に基づく基本的な字形、用筆の技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】身につけた字形、用筆の技能を生かして全体構成を工夫した作品づくりをすることで、篆書古典の価値やよさ、美しさを味わい捉えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】隸書の幅広い表現に興味を持ち主体的に取り組み、感性を豊かにする心を養う。	<b>隸書の時代背景と技法</b> 乙瑛碑の臨書 曹全碑の臨書 石門頌の臨書 居延漢簡（木簡）の臨書									
2 学 期	<b>草書、行書</b> 【知識及び技能】書の変遷、草書体、行書体の成り立ちについて理解させ、草書、行書の古典に基づく基本的な字形、用筆の技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】身につけた字形、用筆の技能を生かして全体構成を工夫した作品づくりをすることで、草書、行書古典の価値やよさ、美しさを味わい捉えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】草書、行書の幅広い表現に興味を持ち主体的に取り組み、感性を豊かにする心を養う。	<b>草書、行書の時代背景と技法</b> 十七帖の臨書 書譜の臨書 自叙帖の臨書 集王聖教序の臨書 温泉銘の臨書 祭姪文稿の臨書									
	<b>楷書</b> 【知識及び技能】書の変遷、楷書体の成り立ちについて理解させ、楷書の古典に基づく基本的な字形、用筆の技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】身につけた字形、用筆の技能を生かして全体構成を工夫した作品づくりをすることで、楷書古典の価値やよさ、美しさを味わい捉えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】楷書の幅広い表現に興味を持ち主体的に取り組み、感性を豊かにする心を養う。	<b>楷書の時代背景と技法</b> 顏季直表の臨書 龔寶子碑の臨書 始平公造像記の臨書 孟法師碑の臨書  <b>漢字の創作</b>									
3 学 期	<b>仮名</b> 【知識及び技能】日本の文字と書の伝統と文化、かなの時代背景について理解させ、かな古筆に基づく基本的な字形、用筆の技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】身につけた字形、用筆の技能を生かして全体構成を工夫した作品づくりをすることで、かな古筆の価値やよさ、美しさを味わい捉えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】かな古筆の幅広い表現に興味を持ち主体的に取り組み、感性を豊かにする心を養う。	<b>高野切第一種の時代背景と技法</b> 連綿 墨つぎ 短冊へのおさめ方									
	<b>漢字仮名交じり</b> 【知識及び技能】用具用材の特徴と表現効果について理解させる。線質、字形、構成がもたらす効果について理解させる。目的に即した効果的な表現、漢字と仮名の調和をはかる技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】字形、文字の大きさ、全体構成を漢字と仮名の調和を考慮しながら構想し、意図に基づいた表現に結びつける。創造された作品のよさを味わい捉えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】幅広い表現と鑑賞の学習活動に興味を持ち主体的に取り組み、感性を豊かにする心を養う。	<b>漢字仮名交じり作品のつくり方</b>									
合計										70	